

牛道春秋

駐在妻の欄

▼夏休み最後の土日、長男が子どもも野外塾キャンプに参加しました。▼一年生以来のキャンプだったので、大雨予報でしたが本人はすこぶる張り切っていました。▼当日、昼間はとろけるくらいの猛暑でしたが、夜になると物凄い雷雨になり、テント泊の長男のことが心配でした。▼しかし最終日に迎えに行くと、長男は「めっちゃくちゃ楽しかった！また行きたい！」と大変満足した様子でした。▼どうやら初めて会った子たちともすぐに仲良くなり、雨が降り出す前に川遊びやバームクーヘン作りを満喫出来たようでした。▼親元を離れ、キャンプから戻ってきた長男は、日焼けもして、心なしか一回り大きくなったように感じました。▼ただ、家族旅行では、そこまでのリアクションは得られないので、そろそろ「親より友達」の年齢に近づいてきたのかなと、少し寂しくも感じました夏の終わりでした。▼そのころ長女は、長男がいないことをいいことに、テレビ・うまい棒・ポテチを独り占めし、明らかに二回りくらい大きくなりました。▼そして食欲の秋へと季節は移ろいでいき、長女は更に成長していくことでしょう。